



リニューアルオープン

■昭和40年代後半以降、自動車の普及や交通網の急速な発達と交通量の増加に伴い、幼児や児童など、交通弱者の死亡事故が増加していました。このような背景の中、幼児や児童の交通安全教育の必要性の高まりを受け、昭和53年10月、末広小学校の移転跡地に「交通安全教育施設（交通公園）」を開園しました。

開園から40年が経過し、信号機などの模擬設備や標識類の老朽化、道路の隆起など施設の改修が課題となっていたことから、令和元年度から3年間の大規模改修により、模擬設備の更新を始め、複合型遊具の設置や駐車場の整備などを行い、令和4年5月1日にリニューアルオープンしました。

交通公園では、遊びの中で交通ルールやマナーを学べるほか、10人の交通安全教育指導員により、幼児や小学生を対象とした体験型交通安全教育を実施しています。また、交通安全教育施設としての利用のほか、緑豊かな公園の中を散策することもできますので、皆さんのご利用をお待ちしています。

千歳市市民生活課 防犯・交通安全係
係長 日浦 砂智子

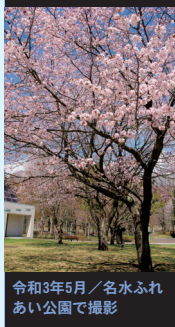
あのとき、あの場所

瞬きの点景。

SCENERY OF MOMENT

カメラが光を捉えるほんの一瞬。映り込む人物やものごと。千歳ならではの魅力が、残したくなる風景が、そこにある。

今月の表紙



令和3年5月／名水ふれあい公園で撮影

百人一首に、春の陽光の中で桜がせわしく散っている様子を詠んだ歌があります。満開となった名水ふれあい公園の桜をとらえた写真は、華やかさと儚さが一度に伝わってくる、まさに春ならではの一枚です。

■今月号から広報ちとせの編集を担当させていただきます。最近、体型が気になり始めた自称スポーツマンです。好きな言葉は《下手の横好き》、それから《三日坊主》…。皆さんのお役に立てて、かつ楽しく読んでいただけるような広報をつくりたいと思っています。これからどうぞよろしくお願いいたします。菊

■4月から《広報ちとせ》を担当して2年目。悪戦苦闘の毎日、この1年は本当に時間が経つのが早く感じられました。初めの頃は、取材先でアドバイスをいただくなど、皆さんに支えられることが多々ありました。これからは初心を忘れず、皆さんに読んでもらえる広報紙を届けたいと思います。

編集後記